

## 弱溶剤形変性エポキシ樹脂遮熱塗料

# エポラ#2遮熱プライマー

【改訂第2版】

エポラ#2遮熱プライマーは、従来のエポラ#2プライマーに遮熱機能を付与させた遮熱塗料専用の金属用プライマーです。遮熱塗料の下塗りに使用することで太陽から受ける赤外線（熱線）をトップコートとプライマーの2層で反射させ、より効率的な遮熱効果を発揮します。

昨今、消費電力の削減がクローズアップされております。それに対し日本特殊塗料は、いままで研究してきた航空機用断熱塗料の技術蓄積を建築用に展開して、遮熱塗料の分野で大きく貢献します。

### 特長

#### 1 優れた日射反射率を有します。

JIS K 5602に準じた測定で、一般さび止め塗料と比較して、約35%の近赤外線反射率アップを実現しました。遮熱塗料の下塗りに使用することで、太陽光からの近赤外線を効率よく反射し、被塗物の温度上昇を抑制します。

#### 2 優れた防錆性を発揮します。

遮熱顔料と防錆顔料の組み合わせにより、遮熱機能の他に基材への密着に優れるとともに防錆性能を発揮します。

#### 3 幅広い上塗適性があります。

強靱な塗膜を形成するため、弱溶剤塗料をはじめ、強溶剤塗料も施工可能で、幅広い上塗適性があります。

#### 4 塗り替え適性に優れています。

弱溶剤であり、旧塗膜を溶かしにくく、塗り替え用仕様のプライマーとしても最適です。

#### 5 環境対応型塗料です。

鉛系やクロム系の顔料を含んでいない、地球環境に配慮した防錆塗料です。しかも弱溶剤タイプのため低臭で、安全な塗装環境で安心して作業ができます。

### 用途

- 鋼板屋根、トタン、金物（棟などの役物）、鉄扉、タンク外面など

\*ガルバニウム鋼板にはエポラ#3をご使用ください。

### 荷姿

- エポラ#2遮熱プライマー……16kgセット { A液 14.4kg  
B液 1.6kg } 4kgセット { A液 3.6kg  
B液 0.4kg }

### 試験成績

試験項目	試験方法	規格	試験結果
耐水性	JIS K 5600 浸漬時間168時間	塗膜の外観に異常のないこと。	異常なし
耐塩水噴霧性	JIS K 5600 浸漬時間168時間	塩水噴霧に耐えること。	異常なし
耐複合サイクル防食性	塩水噴霧0.5時間→湿潤(30℃)1.5時間→熱風乾燥(50℃)×2時間→温風乾燥(30℃)2時間を1サイクルとして36サイクル	複合サイクルの試験に耐えること。	異常なし
日射反射率	JIS K 5602に準拠。	近赤外波長域の反射率を明記	76%

\*試験成績に記載の試験結果は規格値ではありません。

## 塗装基準

※塗装仕様に関する詳細は、最寄りの営業所にお問い合わせください。

- ① 素地調整**
  - フクレ、割れ、浮きなどの劣化塗膜はケレン工具を用いて除去してください。
  - サビは、電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。
- ② シンナー**
  - 塗料用シンナー-Aを使用してください。
- ③ ポットライフ (可使時間)**
  - 塗料の使用可能な時間は6時間 (23℃) です。

## ④ 塗装方法

塗装方法	刷毛・ローラー塗り	エアレス塗装
希釈率	0~10%	5~15%
塗布量	0.18kg/m <sup>2</sup>	0.2kg/m <sup>2</sup>
膜厚 (ドライ)	75μm	75μm

## ⑤ 乾燥条件

乾燥条件	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	3時間	1時間	30分
半硬化乾燥	24時間	12時間	6時間
塗り重ね乾燥	24時間以上14日以内	12時間以上10日以内	6時間以上7日以内

## 主な適用素材

- 鋼板屋根、トタン、金物 (棟などの役物)、鉄扉、タンク外面など

## 主な適用旧塗膜

- フタル酸塗料、エポキシ塗料、ポリウレタン塗料、アクリル塗料

## 主な適用上塗塗料

- パラサーモ、パラサーモ外壁用、パラサーモシリコン

※下記の下塗りにも使用できます。

リリーフNADシリコン、シルビアNADウレタン、シルビア1液スーパーシリコン、リリーフNADウレタン、トタンエース#200、トタンエースシリコン、シルビアU、シルビアSP、シルビアF-700、シルビアNADシリコン

## 取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 塗料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器は、つり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください (偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中味を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート (MSDS) をご参照ください。

\*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

**【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】**

## 日本特殊塗料株式会社

### ■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323  
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739  
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124  
大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560  
広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256  
福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>

### ■代理店